



ちいさな ものを もちいられる かみさま

使徒1:11 そして、こう言った。「ガリラヤの人たち。なぜ天を見上げて立っているのですか。あなたがたを離れて天に上げられたこのイエスは、天に上って行かれるのをあなたがたが見たときと同じ有様で、またおいでになります。」

3 Today

きょうのいのり

Blank space for prayer.

きょうのでんどう

Blank space for daily devotion.

きょうのみことば

エレミヤ 43
二百一章

神様のみことばを讀もう

サタンはどんな人を利用するのでしょうか。自分が主人になっている高ぶったもの、強い者、人を見下す者を利用します。そして、神様に会えないように邪魔して、結局、自分の奴隷とするのです。このような人生は、いつも災いとこのろいの中で苦しんで、結局、バベルの塔のように崩れてしまいます。

しかし、神様が用いられる人は違います。神様は、強くて成功した者を用いられるのではなく、むしろ小さくて弱い者を選んで、完全な力を現わされるのです。モーセの奥さんのお父さんのイテロ、遊女ラハブ、異邦人の女のヘルツが証人です。彼らは、世の中の基準で見れば、力も能力もない人々でしたが、神様のみこころを成し遂げる永遠な祝福を受けました。

私たちは小さくて弱いのですが、神様がくださる聖霊の満たしで、地の果てまで証人になる貴重な人です。この事実を毎日味わって感謝する人になりましょう。

2016. 01. 16 核心訓練メッセージ

もくそうしよう

定刻祈りに成功したらチェックしよう

Blank space for journaling.

どくしょりょこう 読書旅行

ちしきをつもう



でんしゃ 電車で ねん 3年

文：チョ・ソンジャ、絵：イ・ヨンイル



<電車で3年>は、暴風雨のために、突然、止まった電車に閉じ込められた主人公サンアの話です。

サンアは、釜山のおじさんの家に行き、おじさんのピョルアといっしょにソウルに帰る道でした。ところが、突然、雷と稲妻が光り、電気まで通らなくなって、電車の中が、あつというまに戦場のようになりました。「責任者、出てこい！」と言って、自分が力がある人であることを表わすおじさんがいるかと思えば、緊急な用件があるのでもないのに、うその話をしながら、サンアの携帯電話を奪おうとするおばさんもいました。いっばう、物静かで軟らかい語り口で、高ぶっている人々を軽くおさめるおじさん、ずっと静かに待つおじさんとおばあさんのように、本当に大人らしい人々もいたのです。

電車に閉じ込められるようになって、大人たちの本性があらわれました。しかし、サンアはごたごたした雰囲気巻きこまれず、むしろ音楽で暖かい雰囲気を作り出しました。私たちも、サンアのように、難しい状況、問題がきたときに、相手を配慮して見守る人になりましょう。それとともに、私たちに「祈り」という最も良い解決方法があります。どんな状況でも、静かに神様のみこころを求めて祈る人になりましょう！

<訳者注：「電車で3年」は、韓国語しかありません。参考までにそのまま訳しました>



おいのり しよう

父なる神様！私は小さくて弱いのですが、聖霊に満たしてください、地の果てまで証人としてくださることを信じます。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



19

APRIL

かようび

くべつされた かみのこどもの しゅくふく

ヨハネ 14:16~17 わたしは父にお願します。そうすれば、父はもうひとりの助け主をあなたにたにお与えになります。その助け主がいつまでもあなたがたと、ともにおられるためにです。その方は、真理の御霊です。世はその方を受け入れることができません。世はその方を見もせず、知りもしないからです。しかし、あなたがたはその方を知っています。その方はあなたがたとともに住み、あなたがたのうちに住まわれるからです。

3

Today

きょうのいのり

神の子どもは、この世で区別された者です。ここでの区別とは、神様の特別な愛を意味します。神様は神の子どもが受けなければならないまことの祝福と使命を別に準備されました。

最初に、神の子どもは、救いの祝福を受けました。本来、神様を離れて原罪とのろいに陥って苦しみ、サタンに縛られて無能になるしかない身分であったのに、イエス・キリストの御名によって、すべての問題から完全に解放されました。二つ目、神の子どもは祈りの祝福を受けました。私たちは、どんな問題や苦しみがきても、祈りを通して、それを祝福に変えて、神様がともに住まわれることを体験することができます。神様がともに住まわれれば、暗やみの勢力に光が照らされ、いのちが与えられる祝福を見るようになります。三つ目、神の子どもは、生かす使命を受けました。まわりを見れば、神様に会うことができず、苦しんでいる人々がたくさんいます。彼らは、神様が私たちに福音を伝えてあげなさいとつけてくださった大切な人たちです。私たちを通して、国々が祝福され、私たちに敵対する者はないようにすると言われた、神様のみことばを握って、いのちをいかに働きに挑戦しましょう。

もくそうしよう

2016. 01. 17 インマヌエル教会聖日 1部

定刻祈りに成功したらチェックしよう

きょうのみことば

エレミヤ 44

一日一章

神様のみことばを讀もう

かくれている 絵をさがそう

ト音記号、数字の3、聖ペルト、はぶらし



おいのりしよう

父なる神様！私を救ってください、祈りの祝福、いのちを生かす使命をくださって、ありがとうございます。毎日、みことばを通して神の子どもに区別された祝福を味わう人にならせてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



かみさまと したい かんけいを かいふくしよう

出 14:13~14 それでモーセは民に言った。「恐れはいけない。しっかりと立って、きょう、あなたがたのために行なわれる主の救いを見なさい。あなたがたは、きょう見るエジプト人をもはや永久に見ることはできない。主があなたがたのために戦われる。あなたがたは黙っていなければならない。」

3 Today

きょうのいのり

Blank lines for prayer notes.

きょうのでんどう

Blank lines for prayer notes.

きょうのみことば

エレミヤ 45

一日一章
神様のみことばを讀もう

神の子どもは、神様とともにいることを味わう最高の身分です。ところが、いくら神の子どもだとしても、神様と親しい関係を結べなければ、神様を信じない人と同じ霊的狀態に陥るようになります。

どのようにすれば、神様と親しい関係を回復することができるのでしょうか。まず、不信仰と戦うという決断を下さなければなりません。私に不信仰を植え付けるものがあるならば、それを遠ざけて整理しましょう。世の中の文化に奪われた私の中心と視線を、神様に戻すことがとても重要です。また、神様に私の問題や悩みを質問しながら祈りましょう。神様は私よりもっと私の事情をよくご存じなので、いちばんよい道に導いて、聖霊で心と慰れを守ってくださいます。

神様と親しい関係が回復すれば、信仰の根はさらに深くなります。神の子どもというアイデンティティが回復して、身分と權威を味わう力もできます。今日から神様と親しい関係を回復することに挑戦しましょう！

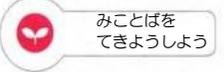
2016. 01. 17 インマヌエル教会聖日2部

もくそうしよう



定刻祈りに就いたらチェックしよう

Blank lines for prayer notes.



かみさま した かんけい かいふく
神様と親しい関係を回復するために
ひつよう
必要なことと、遠ざけるべきことを書いてみよう



必要なこと

- パパとママとのフォーラム

遠ざけるべきこと

- ゲーム

おいのり
しよう

ちち かみさま した ひと
父なる神様。みことばと祈りで、神様と親しい人にならせてください。
かみ 子 だ
神の子どもだというアイデンティティを回復して、身分と權威を毎日味わうことができますように。イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン



さいこうの プレゼント イエス・キリスト

使徒1:3 イエスは苦しみを受けた後、四十日の間、彼らに現われて、神の国のことを語り、数多くの確かな証拠をもって、ご自分が生きていることを使徒たちに示された。



たのしさいっぱい

ぬりえ

3 Today
きょうのいのり

パパやママ、友だちからもらったプレゼントの中で、最も大切にしている、好きなものはなんでしょうか。きれいな服ですか。かわいい人形ですか。カッコいいロボットでしょうか。私たちは、大切な物をもったら、感謝する心が生まれて、他の人に自慢したくなります。それなら、創造主の神様が私に大切なプレゼントをくださったのなら、どれくらいうれしくて、感謝するでしょうか。

神様は私たちに最高のプレゼントをくださいました。それが、イエス・キリストです。私たちは、本来、罪とろいの問題に陥って、苦しむしかない身分だったのですが、イエス様が十字架につけられることによって救われて、神の子どもという身分を受けるようになりました。もう二度とサタン導きの中でさまようことなく、聖霊の導きの中で感謝と平安を味わって生きることができます。

神様は、プレゼントをもらうことだけで終わるのを望んでおられません。私たちがすべての人に福音を伝えて、神様がくださったプレゼントの価値を理解することを望んでおられます。今日からまわりのすべての人のために祈りを始めましょう。神様が準備された、また他の祝福のプレゼントを期待することができるので

す!

2016. 01. 20 現場教師修練会 1 講
〇〇〇 定刻祈りに成功したらチェックしよう

きょうのでんどう

きょうのみことば

エレミヤ 46

神様のみことばを読もう

いのり
しよう

父なる神様! 私に最高のプレゼント、イエス・キリストを送ってくださって、神の子どもになるようにしてください。ありがとうございます。毎日、イエス・キリストの恵みを自慢する人にならせてください。イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン



わたしが あげることが できる いちばん きちょうな プレゼント

使徒3:6 すると、ペテロは、「金銀は私にはない。しかし、私にあるものを上げよう。ナザレのイエス・キリストの名によって、歩きなさい」と言って、

3 Today

きょうのいのり

きょうのでんどう

きょうのみことば

エレミヤ 47

いちにちのしるし
一日一章

神様のみことばを読もう

好きな友だちや先生、パパやママにプレゼントをあげたことはありますか。私があげることができるプレゼントの中で、いちばん貴重なプレゼントは、なんですか。いちど考えてみましょう。

聖書には、神殿の美しいの門の前に座って、人々にものごいをする足のなえた人の話が出てきます。人々は足のなえた人に小銭をあげたり、背負って移動させてあげたりして、良い行いをしていました。しかし、ペテロは足のなえた人の状況を解決するのに、良い行いは完ぺきな答えにならないと思いました。それゆえ、足のなえた人のところに行って、すべての問題の答えになるイエス・キリストの御名を宣言したのです。足のなえた人は、ペテロの宣言のとおり、立ち上がって歩くようになりました。これを見ていたまわりのすべての人は、イエス様がキリストということを知ることになりました。

時間がすぎるほど、人のからだは弱くなり病気になるります。結局、死を迎えるようになります。しかし、ただ一つ、たましいはなくなりません。それゆえ、この世の中で肉にいたるときに救われるのが、神様の大きな恵みであり、祝福です。私の代わりに救いのプレゼントをあげる人はいないかを考えて、祈りはじめましょう。

2016.01.21 現場教師修練会 2 講

もくそうしよう

○○○ 定額祈りに感謝したらチェックしよう

みことばを
できようしよう

福音を伝えたい人の名前と
祈りの課題を書こう

おいのり
しよう

父なる神様！私に救いのプレゼントをくださって、ありがとうございます。これからは、私が受けた祝福を他の人にも伝えることができる信仰と力をください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



23

APRIL
とようび

しんこうと じつりよく

I サムエル 17:26~29 ダビデは言った。「私が今、何をした
というのですか。一言も話してはいけないのですか。」(29)

3
Today

きょうのいのり

ダビデは戦場にいた兄たちに食べ物を渡してきなさいと言われて、お父さんのお手伝いをしに行って、ゴリヤテに出会うようになりました。そのとき、ゴリヤテは、ふつうの人より何倍も大きい背丈であることに自信をもって、いばりながら、神様の軍隊を無視していました。すべての人は、ゴリヤテを恐れたのですが、ダビデは神様をばかにする彼を静かに置いておくことができませんでした。それゆえ、ゴリヤテの額に向かって石を投げて、ゴリヤテはその場にすぐに倒れました。

ダビデが大胆に勇気を出せた理由は、なんだったのでしょうか。ダビデは毎日神様をほめたたえて、祈ることが幸せな人でした。それゆえ、聖霊で満たされた人になって、良くない環境でも、不信仰にならずに、力も養うようになったのでした。また、ダビデは羊飼いとて、自分にまかされた仕事を、よくやり遂げる人でした。獅子や熊に羊一匹もうばわれないほど、実力をそろえていました。

私たちも、ダビデのように、信仰の根をおろして実力を育てていけば、ある日、神様に栄光をささげる時間を迎えるようになります。その日を期待しながら、今日一日も信仰と実力を養う大切な日になるように祈りましょう。

2006.12.23 レムナント伝道学 66 講

もくそうしよう

定刻祈りに成功したらチェックしよう

きょうのみことば

エレミヤ 48

一日一章
神様のみことばを読もう

みことばを
てきようしよう

もし私がダビデなら、ゴリヤテに
どんなことばを言うのか、考えて書いてみましょう



おいのり
しよう

父なる神様！ダビデのように、信仰と実力をバランスよく備えて、神様に栄光をささげる人にならせてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン